

# 命を守るために、備えよう!

本県は、4年連続で豪雨災害に見舞われています。令和2年7月豪雨では、死者を含む人的被害、住家の全半壊や床上・床下浸水などの被害が県内の広範囲で発生しました。

自分の命、大切な人の命を守るためには、日頃から防災意識を持ち、災害に備えることが何より重要です。



写真提供:陸上自衛隊 西部方面隊

令和2年7月豪雨時に浸水した大牟田市の小学校

## 緊急時 警戒レベル4までに、全員避難!!

警戒レベルとは、自らの判断で避難行動できるよう、気象庁が出す防災気象情報(警戒レベル1~2)と市町村が出す避難情報(警戒レベル3~5)のことです。市町村から、警戒レベル3または4が発令された地域にお住まいの人は、速やかに避難してください。

<p><b>早期注意情報</b> 備蓄、避難グッズの準備</p> <p>警戒レベル <b>1</b></p>	<p><b>注意報</b> 避難行動や避難経路を確認</p> <p>警戒レベル <b>2</b></p>	<p><b>高齢者等避難</b> 避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児など)とその支援者は避難</p> <p>警戒レベル <b>3</b> 危険な場所から 高齢者等は 避難!</p>	<p><b>避難指示</b> 速やかに避難!</p> <p>警戒レベル <b>4</b> 危険な場所から 全員避難!</p>	<p><b>緊急安全確保</b> 命を守る最善の行動を!</p> <p>警戒レベル <b>5</b> すでに 災害が発生! 直ちに 安全確保!</p>
--	--	---	--	---

※警戒レベル3は「避難に時間を要する人とその支援者」以外の人も、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです  
 ※警戒レベル4の「避難指示」は、従来の「避難勧告」・「避難指示(緊急)」が一本化されたものです(令和3年5月法改正予定)

## 新型コロナウイルス感染症に気を付けた避難のポイント!!

災害時は、危険な場所にいる人は避難することが原則です。避難する場合は、感染症対策を踏まえた避難行動を!

### point 1 在宅避難

自宅を安全に確保できる場合は、在宅避難を検討しましょう



### point 2 分散避難

安全に確保できる親戚や知人宅、ホテルなどへの避難も検討しましょう



※豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。また、やむを得ず車中泊をする場合は、安全確認を十分に行ってください

### point 3 身近な避難所への避難

避難所に入る前に、体調チェックを行う他、避難所では、咳エチケットなどの対策を徹底しましょう



避難所の開設情報は、福岡県避難所・避難情報 [検索](#)

### point 4 感染対策グッズを持参

避難する際は、マスク、消毒液、体温計などを持参しましょう



※マスクがないときは、鼻と口を覆える大きさの手拭いやハンカチでも代用できます  
 ※アルコール消毒液がないときは、ウェットティッシュでも代用できます

問い合わせ:消防防災指導課 ☎092-643-3113 ファクス092-643-3117